

JR東海労ニュース

No. 872

2006年11月09日

JR東海労働組合

デッチ上げの三・四・五・六…位一体???

公安(葛西公安委員)・JR連合(東海ユニオン)・御用議員
・西岡研介記者(週刊現代)・嶋田一味(良くする会)…

週刊現代のデッチ上げとその背景が次第にあきらかとなり、ユニオンによるデッチ上げのフォロー(組織情報482号)も「週刊現代の紹介」程度の「遠吠え」となっています。

それは、週刊現代の記事そのものの内容が違和感に満ちたものとなってきたこと、そして1億2千万円もの組合費が、デッチ上げ週刊誌の大量購入に勝手に使われ続けていることに、ユニオン組合員が怒りをあらわにしているからです。JR連合の「民主化闘争情報591」では、東海ユニオン幹部がこの週刊現代のデッチ上げをバックアップしていることもあきらかにされています。

ユニオン組合員の皆さん、ユニオン幹部に「あんたら、いい加減にせいよ!」ともっともっと怒りを突きつけましょう!!そして、そろそろユニオンに愛想をつかしましょう!

ユニオンデッチ上げ協賛金
組合費?で1億2千万也

私たち東海労は、デッチ上げによって傷つけられた補償を求めて、裁判に訴えました!
私たちはテロリストではありません!!

1日も早く、東海ユニオンと決別しよう!